平成 28 年度　学校通信　第 7 号　平成 28 年 11 月 10 日

北中だより

豊島区立巣鴨北中学校
校長　平本　浩実
〒170-0001　豊島区西巣鴨 3-17-1
電話 3918-2144　FAX 5394-1009

11月はふれあい月間です

東京都では年に３回、いじめ、暴力行為等の問題行動の未然防止やその対応にかかる取組の充実を図るため、「ふれあい月間」を設けています。１１月は今年度２回目の「ふれあい月間」です。生徒の皆さんはこの機会に、自分の学校生活において**「友達に思いやりの心をもって接しているか。」**や**「自分を大切にし、さまざまな場面で自分の良さを発揮するようにしているか。」**について振り返ってみましょう。中学生の皆さんには、言葉で伝えることによる良好な友人関係を築いて欲しいと思います。相手の考えを尊重して話し合う中で自分の気持ちや意見を上手に伝える方法や自分の感情をうまくコントロールする方法を学んでいってください。生徒一人一人が心がけて生活することで、自分も周囲の人も気持ちよく生活できるはずです。「場を清められる行動」のとれる生徒として、巣鴨北中がみんなにとって過ごしやすい学校となるように皆さんのご協力をお願いします。

新校舎の設計案地域説明会を開催

先月の２６日（水）に午後７時から本校体育館において新校舎の設計案に関する地域説明会が開催され、近隣住民や地域の方など４２名が参加されました。会では設計業者から設計コンセプト、敷地全体の校舎や広場、緑地の配置計画、災害発生時の救援センターとしての使用計画について説明がありました。新校舎は現在の東門側に寄せて建築し、校庭を現在よりも大正大学側に広げてとれるように設計しています。また、体育館や武道場を１階に、プールを屋上に備えた一体型の校舎となります。説明の後、参加者から建物の高さと日照への影響についてや校庭の広さについてなどいくつかの質問が出されました。

今後、４月には学校機能を仮校舎に移し、現校舎の解体工事が始まる予定です。近隣や地域の皆様には工事作業によりご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

進んであいさつする生徒が増えてきました

２学期の始業式で、「今学期の重点事項はあいさつです。進んであいさつをしましょう。」と呼びかけたところ、来校者や先生方にも進んで、気持ちのよいあいさつをしてくれる生徒が増えてきました。生徒会の役員選挙でも何人もの候補者が「あいさつを一層盛んにしたい」という公約を掲げ、中央委員会でもあいさつを盛んにしようという提案が出されたそうです。「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」といったあいさつが自然と出るような学校は、来校者や近隣の方にも明るいよい印象を与えます。また、将来社会に出たときにもあいさつのしっかりとできる人は、礼儀正しい人として信頼を得られ、困ったときに周囲の人からも助けてもらえます。中学生のうちに、人に会ったらあいさつをすることを習慣にしていきましょう。

山﨑先生ご栄転

教務主任の 山﨑 二郎 主幹教諭が１１月１日付で墨田区立第二寺島小学校副校長に昇任し、転任いたしました。７日（月）の全校朝会で臨時の離任式を行い、３年生の代表生徒からお別れの言葉を贈り、花束の贈呈をしました。山﨑先生は１０年７ヶ月の長い間、巣鴨北中にお勤めいただき、今の落ち着いた巣鴨北中を築いてこられました。初めての小学校勤務で頑張っている山﨑先生に負けないように、皆さんも日々の活動に精一杯取り組んでいきましょう。

マスクの使い方を考えよう

今年も、校内でマスクをしている人を多く見かけるようになりました。不順な気候で体調を崩している人が増えていることもありますが、中には特段必要もないのに使用している人もいるようです。

マスクが一番必要なのは、咳が出て周囲に迷惑をかけてしまいそうな人です。「咳エチケット」としてマスクをすることは大切ですので、咳の出る間は常にマスクを着用してください。しかし、アレルギーや感染防止等自分のためにマスクをしている人は、時と場合を考えて着脱することが必要です。以前、テレビで日本に来ている外国人が日本人を見ていて違和感を覚えることとして「街にマスクをしている人が多いこと」があげられていました。例えば、社会人でも人と面談する場面ではマスクをはずすのがマナーです。マスクをしていると相手の表情が分からず、意思の疎通に支障をきたします。みんなの前で発表をするとき、朝礼や儀式のときはもちろん、授業中や人と話をするときにもやむを得ない人以外はマスクをはずしましょう。学校に来られる高校の先生やお客様がマスクをしている生徒がたくさんいる学校だと、どのような印象を持つでしょうか。みんなで明るい印象を与える学校になるようにしましょう。

能代いなか体験事業に2年生2名が参加

１１月４日（金）～６日（日）の２泊３日で、豊島区と教育連携を結んでいる能代市へ区内の中学２年生１６名がいなか体験に出かけました。本校からも派遣団団長の平本校長先生とともに２年生の＊＊＊＊くん、＊＊＊＊＊くんの２名が学校の代表として参加し、現地のお宅に宿泊しながら地元の中学生と交流してきました。２人に３日間の生活で印象に残ったこと等を聞いてみました。

この取組は毎年、中学２年生を対象に豊島区教育委員会が企画しているものです。能代市に興味を持ち、行ってみたいと思った１年生はぜひ来年応募してください。

能代の町は少し寒かったのですが、景色が良く、とてもいい所でした。僕の中では、ネギやきりたんぽを食べ、その土地の料理に触れられたことが良かったです。能代の中学生との交流は、すぐにうちとけることができ、「とてもいい人」と感じました。とても充実し、あっという間の２泊３日でした。　（３組　＊＊＊＊＊）

僕は空気もご飯もおいしい能代市に行きました。ビルに囲まれた豊島区とは違い、能代市は自然にあふれたところでした。能代市の中学生や農家の方々は、とても優しく温かかったです。そんな人達との交流が一番印象に残っています。会話の中で日本の良さを再発見できました。もし、機会があったら能代へ行ってみてください。　（２組　＊＊＊＊）

生徒の活躍

○バレーボール部　男子
　・第４ブロック大会　第８位（都大会出場）
○バスケットボール部　女子
　・豊島区秋季大会　準優勝　　優秀選手賞　＊＊＊＊（２年）
○バドミントン部　女子
　・豊島区秋季大会　団体戦　第３位、Ｂチーム　第２位
　　個人戦　第３位　＊＊＊＊（２年）（Ｂブロック大会出場）
○平成２８年度豊島区読書感想文コンクール
　　入選　＊＊＊＊（３年）「あすは檜になろう」
　　入選　＊＊＊＊（２年）「難病の家族と向き合う」
○平成２８年度環境とリサイクルに関するポスターコンクール
　　優秀賞　＊＊＊＊（３年）
○平成２８年度炎天寺一茶まつり全国小中学生俳句大会
　　秀逸　＊＊＊＊（２年）、＊＊＊＊（１年）
　　入選　＊＊＊＊（３年）
○平成２８年度「税についての作文」
　　豊島税務署長賞　＊＊＊＊（３年）
　　豊島青色申告会　会長賞　＊＊＊＊（３年）
　　豊島間税会　会長賞　＊＊＊＊（３年）
　　豊島納税貯蓄組合連合会　優秀賞　＊＊＊＊（３年）、＊＊＊＊（３年）
○豊島区中学校陸上競技大会　女子中学１・２年走り高跳び　第３位　＊＊＊＊(２年)　1m25